



# ふれあい深津

～創立30周年行事特集～ 平成25年(2013年)7月1日(月)

## 地域とともに30年 未来へつなぐ深津の“わ”

～ 深津小学校・深津中学校創立30周年記念式典 ～

6月15日(土)、創立30周年記念式典を行いました。梅雨とは名ばかりで、暑い日が続いていましたが、当日は雨模様となり、幾分過ごしやすい日になりました。

記念式典の前に、小学校では8時40分から全校集会の様子を参観していただきました。

初代校長の高岡大先生と、初代音楽専科の田中安夫先生のお2人に講演をしていただきました。

高岡先生には、校歌の歌詞への思いや入校式の様子を話していただきました。

- ① 自分を大切に…命はひとつしかない。
- ② 人を大切に…困っている人の話をしっかり聴き、人の嫌がることをしない。
- ③ 物を大切に…昔は物がなかったが、今は物が豊富にある時代だからこそ物を大切にしたい。このような話をしていただきました。

田中先生には、校歌の作曲への思い、体育会で歌う「空は青空」、入学式で歌う「ようこそ一年生」に込められた思いを話していただきました。

お二人の先生の話子どもたちは、最後まで真剣に聴くことができました。

その後、深津中学校の体育館に場所を移動し、記念式典を行いました。

180名を超える来賓の方々、たくさんの保護者の方々に中学校体育館はあふれんばかりの大人数になりました。お入りいただけなかった保護者の方もいらっしゃるのではないかと思います。あらためて深津小・深津中を支えてくださっている多くの皆様の存在を感じさせていただきました。

10時30分。式典が始まりました。両校の校歌交歓のあと、東実行委員長のあいさつ、山根・秋山両校長のあいさつに続き、西宮市長河野昌弘様はじめ来賓の方からお祝いの言葉をいただきました。



くす玉開きで、スローガンの「地域とともに30年 未来へつなぐ深津の“わ”」の垂れ幕とともに風船が舞った時には大きな歓声があがりました。うれしくて、つい風船を取りにいってしまう子どもたちの様子に、来賓の方々からも温かい笑みがこぼれました。

記念品のクリアファイルの贈呈に続いて、子どもたちが30周年に寄せてのメッセージを披露しました。6年生代表の言葉に続いて、学年全員で次のようなメッセージを発表しました。

- 1年生「友だちとなかよく遊びます」
- 2年生「気持ちのいいあいさつをします」
- 3年生「気持ちを考えて行動します」
- 4年生「強くやさしい心で助け合います」
- 5年生「きまりを守って命を大切にします」
- 6年生「つながりを大切に新しい歴史をつくって  
いきます」



全校生「つくっていきます！」

どの学年も体育館にひびく大きな声で発表することができました。中学生からは全校合唱「夢の世界を」が披露されました。

最後に、参加者全員で「ふるさと」を歌って式典を締めくくりました。

深津小学校は創立以来、30年で2199名の卒業生を送り出してきました。その多くの卒業生の代表として、子どもたちは本当に立派な態度で、そして、素晴らしい歌声とメッセージで「未来へつなぐ深津の“わ”」を表現してくれました。

地域、保護者の皆様に支え続けていただいた30年間に感謝するとともに、未来へのさらなる飛躍を誓いたいと思います。

今後ともどうぞよろしく申し上げます。



【全校集会、記念式典の様子は本校ホームページにもアップしています。ぜひご覧ください。】